

# ソフトウェアインストール作業分担

## 1 仮想化基盤サーバソフトウェア

NO	製品名	参考型番	数量	備考
1	Microsoft Windows Server 2022	-	2	サーバオペレーションシステム機能を有すること
2	仮想化基盤ソフト	-	2	2台の冗長構成な仮想化基盤サーバを構築可能な機能を有すること。
3	ウイルス対策ソフト	-	2	ウイルス対策機能を有すること
4	運用管理ソフト	-	2	CPU使用率、ストレージ利用率、メモリ使用量や障害発生等サーバ稼働状態の集中管理を行うこと。
5	システム監視ソフト	-	2	機器障害発生時に、指定した宛先にアラートメールが通知可能であること。 HTTP等の運用に関わるサービスおよびイベントログを監視し、異常発生時に指定した宛先にアラートメールが通知可能であること。
6	バックアップソフト	-	2	バックアップソフトにてシステム全体のバックアップを取得できること。 定期的にデータの自動バックアップが取れること
7	停電対策ソフト	-	2	停電時には正常に機器を停止させること。

設定作業分担		作業補足
改修業者	受注者	
	○	事前に設計した機器設定資料に従い設定を行うこと。設定後、受注者にて基本動作確認を実施した上で、改修業者へ動作確認を依頼し確認すること。 セキュリティパッチ等の修正プログラムの適用が必要となった場合は、適応可否を改修業者にて検証を実施する。受注者は、改修業者より依頼のあった修正プログラムを外部媒体(CD-R等)にて提供すること。尚、修正プログラムの適用にあたっては、改修業者と連携して適用作業を実施すること。
	○	仮想サーバを搭載する仮想化基盤サーバであり、障害対策として2台冗長構成で構築する。
	○	ウイルス対策ソフトウェアを使用してインストール・設定作業を実施する。設定作業においては指定した時刻や間隔でパターンファイルを自動取得可能とし、指定した時刻に一括チェックが行えるように設定すること。 またウイルス感染を検出した場合、指定した宛先にアラート通知できるよう設定する。
	○	機器監視設定資料に従い、機器死活状況、資源利用状況、サービス動作状況、バックアップ動作状況、日次処理動作状況を管理する。
	○	機器監視設定資料に従い、機器死活状況、資源利用状況、サービス動作状況、バックアップ動作状況、日次処理動作状況を監視し、機器異常を検知するように設定を行うこと。機器異常を検知した時は機器監視設定資料にて指定された通知先へメールを送信するように設定を行うこと。設定後、受注者にて基本動作確認を実施した上で、運用保守業者へ動作確認を依頼し確認すること。
	○	バックアップソフトウェアのインストールおよびバックアップ設定を実施すること。設定及び動作確認が終了した時点でOSを含むソフトウェア環境のバックアップ媒体を作成して保存すること。受注者にて基本動作確認を実施した上で、改修業者へ動作確認を依頼し確認すること。 基本的なバックアップ設定一覧(装置設定含む)、バックアップ設定方法、バックアップ結果確認手順、データ復旧手順等については、受注者にて手順書を作成し納入すること。納入した手順書を元に運用保守業者へ説明を実施すること。
	○	停電を検知した場合、システムが安全に停止できるように設計・設定を行うこと。停電を想定した電源断および復電時のテストを実施すること。

## 2 バックアップサーバソフトウェア

NO	製品名	参考型番	数量	備考
1	Microsoft Windows Server 2022	-	2	サーバオペレーションシステム機能を有すること
2	バックアップ制御ソフト	-	2	バックアップ処理を管理する機能を有すること。
3	ウイルス対策ソフト	-	2	ウイルス対策機能を有すること
4	運用管理ソフト	-	2	CPU使用率、ストレージ利用率、メモリ使用量や障害発生等サーバ稼働状態の集中管理を行うこと。
5	システム監視ソフト	-	2	機器障害発生時に、指定した宛先にアラートメールが通知可能であること。 HTTP等の運用に関わるサービスおよびイベントログを監視し、異常発生時に指定した宛先にアラートメールが通知可能であること。
6	バックアップソフト	-	2	バックアップソフトにてシステム全体のバックアップを取得できること。 定期的にデータの自動バックアップが取れること
7	停電対策ソフト	-	2	停電時には正常に機器を停止させること。

設定作業分担		作業補足
改修業者	受注者	
	○	事前に設計した機器設定資料に従い設定を行うこと。設定後、受注者にて基本動作確認を実施した上で、改修業者へ動作確認を依頼し確認すること。 セキュリティパッチ等の修正プログラムの適用が必要となった場合は、適応可否を改修業者にて検証を実施する。受注者は、改修業者より依頼のあった修正プログラムを外部媒体(CD-R等)にて提供すること。尚、修正プログラムの適用にあたっては、改修業者と連携して適用作業を実施すること。
	○	仮想化基盤サーバを含む全てのサーバのデータをバックアップを行う。
	○	ウイルス対策ソフトウェアを使用してインストール・設定作業を実施する。設定作業においては指定した時刻や間隔でパターンファイルを自動取得可能とし、指定した時刻に一括チェックが行えるように設定すること。 またウイルス感染を検出した場合、指定した宛先にアラート通知できるよう設定する。
	○	機器監視設定資料に従い、機器死活状況、資源利用状況、サービス動作状況、バックアップ動作状況、日次処理動作状況を管理する。
	○	機器監視設定資料に従い、機器死活状況、資源利用状況、サービス動作状況、バックアップ動作状況、日次処理動作状況を監視し、機器異常を検知するように設定を行うこと。機器異常を検知した時は機器監視設定資料にて指定された通知先へメールを送信するように設定を行うこと。設定後、受注者にて基本動作確認を実施した上で、運用保守業者へ動作確認を依頼し確認すること。
	○	バックアップソフトウェアのインストールおよびバックアップ設定を実施すること。設定及び動作確認が終了した時点でOSを含むソフトウェア環境のバックアップ媒体を作成して保存すること。受注者にて基本動作確認を実施した上で、改修業者へ動作確認を依頼し確認すること。 基本的なバックアップ設定一覧(装置設定含む)、バックアップ設定方法、バックアップ結果確認手順、データ復旧手順等については、受注者にて手順書を作成し納入すること。納入した手順書を元に運用保守業者へ説明を実施すること。
	○	停電を検知した場合、システムが安全に停止できるように設計・設定を行うこと。停電を想定した電源断および復電時のテストを実施すること。

## ソフトウェアインストール作業分担

### 3 アプリケーションサーバソフトウェア

NO	製品名	参考型番	数量	備考
1	Microsoft Windows Server 2022	-	2	サーバオペレーションシステム機能を有すること
2	ウイルス対策ソフト	-	2	ウイルス対策機能を有すること
3	運用管理ソフト	-	2	CPU使用率、ストレージ利用率、メモリ使用量や障害発生等サーバ稼働状態の集中管理を行うこと。
4	システム監視ソフト	-	2	機器障害発生時に、指定した宛先にアラートメールが通知可能であること。 HTTP等の運用に関わるサービスおよびイベントログを監視し、異常発生時に指定した宛先にアラートメールが通知可能であること。
5	バックアップソフト	-	2	バックアップソフトにてシステム全体のバックアップを取得できること。 定期的にデータの自動バックアップが取れること
6	停電対策ソフト	-	2	停電時には正常に機器を停止させること。
7	祈念館情報システム	-	2	

設定作業分担		作業補足
改修業者	受注者	
	○	事前に設計した機器設定資料に従い設定を行うこと。設定後、受注者にて基本動作確認を実施した上で、改修業者へ動作確認を依頼し確認すること。 セキュリティパッチ等の修正プログラムの適用が必要となった場合は、適応可否を改修業者にて検証を実施する。受注者は、改修業者より依頼のあった修正プログラムを外部媒体(CD-R等)にて提供すること。尚、修正プログラムの適用にあたっては、改修業者と連携して適用作業を実施すること。
	○	ウイルス対策ソフトウェアを使用してインストール・設定作業を実施する。設定作業においては指定した時刻や間隔でパターンファイルを自動取得可能とし、指定した時刻に一括チェックが行えるように設定すること。 またウイルス感染を検知した場合、指定した宛先にアラート通知できるよう設定する。
	○	機器監視設定資料に従い、機器死活状況、資源利用状況、サービス動作状況、バックアップ動作状況、日次処理動作状況を管理する。
	○	機器監視設定資料に従い、機器死活状況、資源利用状況、サービス動作状況、バックアップ動作状況、日次処理動作状況を監視し、機器異常を検知するように設定を行うこと。機器異常を検知した時は機器監視設定資料にて指定された通知先へメールを送信するように設定を行うこと。設定後、受注者にて基本動作確認を実施した上で、運用保守業者へ動作確認を依頼し確認すること。
	○	バックアップソフトウェアのインストールおよびバックアップ設定を実施すること。設定及び動作確認が終了した時点でOSを含むソフトウェア環境のバックアップ媒体を作成して保存すること。受注者にて基本動作確認を実施した上で、改修業者へ動作確認を依頼し確認すること。 基本的なバックアップ設定一覧(装置設定含む)、バックアップ設定方法、バックアップ結果確認手順、データ復旧手順等については、受注者にて手順書を作成し納入すること。納入した手順書を元に運用保守業者へ説明を実施すること。
	○	停電を検知した場合、システムが安全に停止できるように設計・設定を行うこと。停電を想定した電源断および復電時のテストを実施すること。
○		平成29年度に改修した祈念館情報システムをインストールする。日次処理など祈念館情報システムを運用するうえで必要な自動処理を設定し動作確認を行うこと。

### 4 認証基盤サーバソフトウェア

NO	製品名	型番	数量	備考
1	Microsoft Windows Server 2022	-	2	サーバオペレーションシステム機能を有すること
2	認証機能	-	2	
3	ファイルサーバ機能	-	2	
4	ウイルス対策ソフト	-	2	ウイルス対策機能を有すること
5	運用管理ソフト	-	2	CPU使用率、ストレージ利用率、メモリ使用量や障害発生等サーバ稼働状態の集中管理を行うこと。
6	システム監視ソフト	-	2	機器障害発生時に、指定した宛先にアラートメールが通知可能であること。 HTTP等の運用に関わるサービスおよびイベントログを監視し、異常発生時に指定した宛先にアラートメールが通知可能であること。
7	バックアップソフト	-	2	バックアップソフトにてシステム全体のバックアップを取得できること。 定期的にデータの自動バックアップが取れること
8	停電対策ソフト	-	2	停電時には正常に機器を停止させること。

設定作業分担		作業補足
改修業者	受注者	
	○	事前に設計した機器設定資料に従い設定を行うこと。設定後、受注者にて基本動作確認を実施した上で、改修業者へ動作確認を依頼し確認すること。 セキュリティパッチ等の修正プログラムの適用が必要となった場合は、適応可否を改修業者にて検証を実施する。受注者は、改修業者より依頼のあった修正プログラムを外部媒体(CD-R等)にて提供すること。尚、修正プログラムの適用にあたっては、改修業者と連携して適用作業を実施すること。
	○	Active Directory機能を構築する。
	○	現状のファイルサーバ同様の設定を行い、ファイルサーバとして利用可能とすること。ファイルサーバは共有フォルダ、個人フォルダを用意して各職員が利用可能とすること。
	○	ウイルス対策ソフトウェアを使用してインストール・設定作業を実施する。設定作業においては指定した時刻や間隔でパターンファイルを自動取得可能とし、指定した時刻に一括チェックが行えるように設定すること。 またウイルス感染を検知した場合、指定した宛先にアラート通知できるよう設定する。
	○	機器監視設定資料に従い、機器死活状況、資源利用状況、サービス動作状況、バックアップ動作状況、日次処理動作状況を管理する。
	○	機器監視設定資料に従い、機器死活状況、資源利用状況、サービス動作状況、バックアップ動作状況、日次処理動作状況を監視し、機器異常を検知するように設定を行うこと。機器異常を検知した時は機器監視設定資料にて指定された通知先へメールを送信するように設定を行うこと。設定後、受注者にて基本動作確認を実施した上で、運用保守業者へ動作確認を依頼し確認すること。
	○	バックアップソフトウェアのインストールおよびバックアップ設定を実施すること。設定及び動作確認が終了した時点でOSを含むソフトウェア環境のバックアップ媒体を作成して保存すること。受注者にて基本動作確認を実施した上で、改修業者へ動作確認を依頼し確認すること。 基本的なバックアップ設定一覧(装置設定含む)、バックアップ設定方法、バックアップ結果確認手順、データ復旧手順等については、受注者にて手順書を作成し納入すること。納入した手順書を元に運用保守業者へ説明を実施すること。
	○	停電を検知した場合、システムが安全に停止できるように設計・設定を行うこと。停電を想定した電源断および復電時のテストを実施すること。

## ソフトウェアインストール作業分担

### 5 データベースサーバ用ソフトウェア

NO	製品名	型番	数量	備考
1	LinuxサービスセットRedatEnterprise Linux (v. 9)	-	2	サーバオペレーションシステム機能を有すること
2	運用管理ソフト	-	2	CPU使用率、ストレージ利用率、メモリ使用量や障害発生等サーバ稼働状態の集中管理を行うこと。
3	システム監視ソフト	-	2	機器障害発生時に、指定した宛先にアラートメールが通知可能であること。 HTTP等の運用に関わるサービスおよびイベントログを監視し、異常発生時に指定した宛先にアラートメールが通知可能であること。
4	バックアップソフト	-	2	バックアップソフトにてシステム全体のバックアップを取得できること。 定期的にデータの自動バックアップが取れること
5	停電対策ソフト	-	2	停電時には正常に機器を停止させること。
6	MySQL	-	2	
7	データベース構築	-	2	

設定作業分担		作業補足
改修者	受注者	
	○	事前に設計した機器設定資料に従い設定を行うこと。設定後、受注者にて基本動作確認を実施した上で、改修業者へ動作確認を依頼し確認すること。 セキュリティパッチ等の修正プログラムの適用が必要となった場合は、適応可否を改修業者にて検証を実施する。受注者は、改修業者より依頼のあった修正プログラムを外部媒体(CD-R等)にて提供すること。尚、修正プログラムの適用にあたっては、改修業者と連携して適用作業を実施すること。
	○	機器監視設定資料に従い、機器死活状況、資源利用状況、サービス動作状況、バックアップ動作状況、日次処理動作状況を管理する。
	○	機器監視設定資料に従い、機器死活状況、資源利用状況、サービス動作状況、バックアップ動作状況、日次処理動作状況を監視し、機器異常を検知するように設定を行うこと。機器異常を検知した時は機器監視設定資料にて指定された通知先へメールを送信するように設定を行うこと。設定後、受注者にて基本動作確認を実施した上で、運用保守業者へ動作確認を依頼し確認すること。
	○	バックアップソフトウェアのインストールおよびバックアップ設定を実施すること。設定及び動作確認が終了した時点でOSを含むソフトウェア環境のバックアップ媒体を作成して保存すること。受注者にて基本動作確認を実施した上で、改修業者へ動作確認を依頼し確認すること。 基本的なバックアップ設定一覧(装置設定含む)、バックアップ設定方法、バックアップ結果確認手順、データ復旧手順等については、受注者にて手順書を作成し納入すること。納入した手順書を元に運用保守業者へ説明を実施すること。
	○	停電を検知した場合、システムが安全に停止できるように設計・設定を行うこと。停電を想定した電源断および復電時のテストを実施すること。
	○	データベースソフトウェアの基本インストールを行い、正常動作確認を実施した上で改修業者へ動作確認を依頼すること。 システムで使用するデータベース環境構築作業は、改修業者にて実施する。 データベースソフトウェアに関する質問・不具合等については製造元ベンダによる問い合わせ・サポートを受けられるようにすること。(契約締結から貸借期間満了まで) 開発期間中に発生する問い合わせ・不具合等については、速やかに対応すること。
○		システムで使用するデータベース環境を構築する。構築後に情報システムの動作確認を行うこと。

### 6 映像サーバソフトウェア

NO	製品名	型番	数量	備考
1	Microsoft Windows Server 2022	-	2	サーバオペレーションシステム機能を有すること
2	ウイルス対策ソフト	-	2	ウイルス対策機能を有すること
3	運用管理ソフト	-	2	CPU使用率、ストレージ利用率、メモリ使用量や障害発生等サーバ稼働状態の集中管理を行うこと。
4	システム監視ソフト	-	2	機器障害発生時に、指定した宛先にアラートメールが通知可能であること。 HTTP等の運用に関わるサービスおよびイベントログを監視し、異常発生時に指定した宛先にアラートメールが通知可能であること。
5	バックアップソフト	-	2	バックアップソフトにてシステム全体のバックアップを取得できること。 定期的にデータの自動バックアップが取れること
6	停電対策ソフト	-	2	停電時には正常に機器を停止させること。
7	動画登録	-	2	

設定作業分担		作業補足
改修者	受注者	
	○	事前に設計した機器設定資料に従い設定を行うこと。設定後、受注者にて基本動作確認を実施した上で、改修業者へ動作確認を依頼し確認すること。 セキュリティパッチ等の修正プログラムの適用が必要となった場合は、適応可否を改修業者にて検証を実施する。受注者は、改修業者より依頼のあった修正プログラムを外部媒体(CD-R等)にて提供すること。尚、修正プログラムの適用にあたっては、改修業者と連携して適用作業を実施すること。
	○	ウイルス対策ソフトウェアを使用してインストール・設定作業を実施する。設定作業においては指定した時刻や間隔でパターンファイルを自動取得可能とし、指定した時刻に一括チェックが行えるように設定すること。 またウイルス感染を検知した場合、指定した宛先にアラート通知できるよう設定する。
	○	機器監視設定資料に従い、機器死活状況、資源利用状況、サービス動作状況、バックアップ動作状況、日次処理動作状況を管理する。
	○	機器監視設定資料に従い、機器死活状況、資源利用状況、サービス動作状況、バックアップ動作状況、日次処理動作状況を監視し、機器異常を検知するように設定を行うこと。機器異常を検知した時は機器監視設定資料にて指定された通知先へメールを送信するように設定を行うこと。設定後、受注者にて基本動作確認を実施した上で、運用保守業者へ動作確認を依頼し確認すること。
	○	バックアップソフトウェアのインストールおよびバックアップ設定を実施すること。設定及び動作確認が終了した時点でOSを含むソフトウェア環境のバックアップ媒体を作成して保存すること。受注者にて基本動作確認を実施した上で、改修業者へ動作確認を依頼し確認すること。 基本的なバックアップ設定一覧(装置設定含む)、バックアップ設定方法、バックアップ結果確認手順、データ復旧手順等については、受注者にて手順書を作成し納入すること。納入した手順書を元に運用保守業者へ説明を実施すること。
	○	停電を検知した場合、システムが安全に停止できるように設計・設定を行うこと。停電を想定した電源断および復電時のテストを実施すること。
○		Windows Media形式の動画を情報システムで利用可能な形で登録すること。登録した内容を情報システムから閲覧できることを確認する。

## ソフトウェアインストール作業分担

### 7 Web/メールサーバソフトウェア

NO	製品名	型番	数量	備考
1	LinuxサービスセットRedatEnterprise Linux (v. 9)		2	サーバオペレーションシステム機能を有すること
2	メールサーバ	-	2	インターネット用メールサーバの機能を有すること
3	DNSサーバ	-	2	一般的なDNSサーバとして、インターネットドメインの設定や名前解決機能を有すること。 DNSSEC機能を有すること。IPv6対応すること。
4	Webアプリケーションソフト	-	2	広島祈念館Web/メールサーバに広島祈念館HPコンテンツが動作可能となるミドルウェア環境を有すること 長崎祈念館Web/メールサーバに長崎祈念館HPコンテンツが動作可能となるミドルウェア環境を有すること
5	平和情報ネットワークソフト	-	2	平和情報ネットワークにて利用
6	ウイルス対策ソフト	-	2	メール送受信の際、メール内のウイルス・スパイウェア等の不正プログラムを検知し、設定したポリシーに従い、駆除・削除等の処理が実現できること。
7	運用管理ソフト	-	2	CPU使用率、ストレージ利用率、メモリ使用量や障害発生等サーバ稼働状態の集中管理を行うこと。
8	システム監視ソフト	-	2	機器障害発生時に、指定した宛先にアラートメールが通知可能であること。 HTTP等の運用に関わるサービスおよびイベントログを監視し、異常発生時に指定した宛先にアラートメールが通知可能であること。
9	バックアップソフト	-	2	バックアップソフトにてシステム全体のバックアップを取得できること。 定期的にデータの自動バックアップが取れること
10	停電対策ソフト	-	2	停電時には正常に機器を停止させること。
11	MySQL	-	2	

設定作業分担		
改修業者	受注者	作業補足
	○	事前に設計した機器設定資料に従い設定を行うこと。設定後、受注者にて基本動作確認を実施した上で、改修業者へ動作確認を依頼し確認すること。 セキュリティパッチ等の修正プログラムの適用が必要となった場合は、適応可否を改修業者にて検証を実施する。受注者は、改修業者より依頼のあった修正プログラムを外部媒体(CD-R等)にて提供すること。尚、修正プログラムの適用にあたっては、改修業者と連携して適用作業を実施すること。
	○	メールサーバ用ソフトウェアをインストール・設定する。メールサーバ構築にあたってはSPF対応を実施すること。またIPv6設定を行うこと。
	○	DNSサーバ用ソフトウェアをインストール・設定する。DNSサーバ構築にあたってはDNSSEC機能を設定すること。またIPv6設定を行うこと。
広島Web改修業者 長崎Web改修業者	○	受注者は広島祈念館Web/メールサーバに現在の広島祈念館HPコンテンツと同等の機能を動作可能とするWEBアプリケーションソフトを導入する。 受注者は長崎祈念館Web/メールサーバに現在の長崎祈念館HPコンテンツと同等の機能を動作可能とするWEBアプリケーションソフト、及び長崎Web改修業者が新規構築する新長崎祈念館HPコンテンツを動作可能とするWEBアプリケーションソフト環境を構築する。  広島Web改修業者は広島祈念館Web/メールサーバに現在の広島祈念館HPコンテンツの移行、及び改修を行う。 長崎Web改修業者は長崎祈念館Web/メールサーバに現在の長崎祈念館HPコンテンツの移行、または新規構築を行う。
広島Web改修業者 長崎Web改修業者	○	受注者は長崎祈念館Web/メールサーバに現在の平和情報ネットワークと同等の機能を動作可能とするWEBシステムを導入する。  広島Web改修業者、及び長崎Web改修業者は長崎祈念館Web/メールサーバに現在の平和情報ネットワークソフトの移行を行う。
	○	メール用ウイルス対策ソフトウェアをインストールおよび設定する。
	○	機器監視設定資料に従い、機器死活状況、資源利用状況、サービス動作状況、バックアップ動作状況、日次処理動作状況を管理する。
	○	機器監視設定資料に従い、機器死活状況、資源利用状況、サービス動作状況、バックアップ動作状況、日次処理動作状況を監視し、機器異常を検知するように設定を行うこと。機器異常を検知した時は機器監視設定資料にて指定された通知先へメールを送信するように設定を行うこと。設定後、受注者にて基本動作確認を実施した上で、運用保守業者へ動作確認を依頼し確認すること。
	○	バックアップソフトウェアのインストールおよびバックアップ設定を実施すること。設定及び動作確認が終了した時点でOSを含むソフトウェア環境のバックアップ媒体を作成して保存すること。受注者にて基本動作確認を実施した上で、改修業者へ動作確認を依頼し確認すること。 基本的なバックアップ設定一覧(装置設定含む)、バックアップ設定方法、バックアップ結果確認手順、データ復旧手順等については、受注者にて手順書を作成し納入すること。納入した手順書を元に運用保守業者へ説明を実施すること。
	○	停電を検知した場合、システムが安全に停止できるように設計・設定を行うこと。停電を想定した電源断および復電時のテストを実施すること。
	○	データベースソフトウェアの基本インストールを行い、正常動作確認を実施した上で改修業者へ動作確認を依頼すること。 データベースソフトウェアに関する質問・不具合等については製造元ベンダによる問い合わせ・サポートを受けられるようにすること。(契約締結から貸借期間満了まで) 開発期間中に発生する問い合わせ・不具合等については、速やかに対応すること。

## ソフトウェアインストール作業分担

8 セキュリティサーバソフトウェア

No	製品名	型番	数量	備考
1	Microsoft Windows Server 2022		2	サーバオペレーションシステム機能を有すること
2	暗号化ソフト		2	端末の操作対象ファイルを自動暗号化する機能を有すること
3	端末操作ログ収集機能		2	端末の操作ログを収集して記録する機能を有すること
4	ウィルス対策ソフト	-	2	ウィルス対策機能を有すること
5	運用管理ソフト	-	2	CPU使用率、ストレージ利用率、メモリ使用量や障害発生等サーバ稼働状態の集中管理を行うこと。
6	システム監視ソフト	-	2	機器障害発生時に、指定した宛先にアラートメールが通知可能であること。 HTTP等の運用に関わるサービスおよびイベントログを監視し、異常発生時に指定した宛先にアラートメールが通知可能であること。
7	バックアップソフト	-	2	バックアップソフトにてシステム全体のバックアップを取得できること。 定期的にデータの自動バックアップが取れること
8	停電対策ソフト	-	2	停電時には正常に機器を停止させること。

設定作業分担		
改修業者	受注者	作業補足
	○	#REF!
	○	事前に設計した情報セキュリティ対策設定資料に従い設定を行うこと。設定後、受注者にて基本動作確認を実施した上で、改修業者へ動作確認を依頼し確認すること。
	○	事前に設計した情報セキュリティ対策設定資料に従い設定を行うこと。設定後、受注者にて基本動作確認を実施した上で、改修業者へ動作確認を依頼し確認すること。
	○	仮想サーバを搭載する仮想化基盤サーバであり、障害対策として2台冗長構成で構築する。
	○	機器監視設定資料に従い、機器死活状況、資源利用状況、サービス動作状況、バックアップ動作状況、日次処理動作状況を管理する。
	○	機器監視設定資料に従い、機器死活状況、資源利用状況、サービス動作状況、バックアップ動作状況、日次処理動作状況を監視し、機器異常を検知するように設定を行うこと。機器異常を検知した時は機器監視設定資料にて指定された通知先へメールを送信するように設定を行うこと。設定後、受注者にて基本動作確認を実施した上で、運用保守業者へ動作確認を依頼し確認すること。
	○	バックアップソフトウェアのインストールおよびバックアップ設定を実施すること。設定及び動作確認が終了した時点でOSを含むソフトウェア環境のバックアップ媒体を作成して保存すること。受注者にて基本動作確認を実施した上で、改修業者へ動作確認を依頼し確認すること。 基本的なバックアップ設定一覧（装置設定含む）、バックアップ設定方法、バックアップ結果確認手順、データ復旧手順等については、受注者にて手順書を作成し納入すること。納入した手順書を元に運用保守業者へ説明を実施すること。
	○	停電を検知した場合、システムが安全に停止できるように設計・設定を行うこと。停電を想定した電源断および復電時のテストを実施すること。